

2026年度事業計画（2026/6/19 作成）

現在当会としてひこべの森を適当に保全管理をしていくために、実際に活動可能なメンバーが絶対的に不足しています。

チラシ、Instagram、ブログ、YouTubeなどのSMで随時募集活動はしていますが、会の行動理念や精神に理解を示して「がんばってください」と励ましてくれる人は多くいますが、それ以上に実際に手足を動かしてくれる人は殆どいません。

「なぜでしょうか？」

そこには「汚れる・疲れる・辛い」を超えて、その作業の根底にある意味や楽しみを見い出せないのではないかと考えています。

今年の事業計画は、このような会の現状を見直し、単なる作業計画というよりも、そもそも「なぜ森を保全し守るのか」という理念の基に、すべての会の行動の規範を理解して行動してくれる会員の増加を図ることを中心に決して簡単なことではありませんが、
次のように整理して考えてみることに致します。

森の保全整備ボランティア活動

2026 年度 作業計画

1. 今年度の基本目標

今年度の最重要課題は、保全整備活動に参加するボランティアメンバーを増やすことです。

現在、実際に整備作業に参加するメンバーは5名程度であり、作業日によっては1～2名しか参加できないことがあります。このため、計画的な森の整備が難しい状況となっています。

持続的な活動を行うため、新たな仲間づくりと活動体制の強化を進めます。

2. 活動の目的（理念の共有）

私たちの活動の最終的な目的は、

「エコリテラシー（自然と環境を理解し行動できる力）の高い市民や子どもたちを育てること」です。倒木を片付けたり、下草を刈ったりすることは、その目的を達成するためのあくまで一手段であり、究極の目的目標ではありません。

この森は、生態系や自然との関わりを学ぶための貴重なフィールドです。

森を整備すること自体が目的ではなく、

- ・ 市民が自然に親しむ機会をつくること
- ・ 子どもたちが生態系を学ぶ場を提供すること
- ・ 地域の環境意識を高めること

を目指して活動します。

メンバー全員でこの目的を共有し、活動の意義を理解し確認することが重要でこれなし、会の活動の存続はありえません。

3. 森の保全整備

環境教育や自然観察の場として活用できるよう、次の整備を進めます。

(1) 安全な散策環境づくり

- 散策路の整備 ＊)
- 危険箇所の確認と改善
- 見通しの確保
- 子どもや高齢者でも歩きやすい環境づくり

(2) 生態系への配慮

- 希少な動植物への影響を最小限にする
- 必要以上の伐採や草刈りを避ける
- 森の自然な姿を大切にする
- 生態系を学べる観察ルートの検討

(＊ 森には市民が様々な目的で訪れます。自然観察、森の癒し効果を求めて・・・
その全ての目的において、森を安心安全に散策できる散策路が必要です)

4. 市民参加とイベント企画

森を活かした活動を通じて、多くの市民に森の存在や価値を知ってもらいます。

今年度（以降）は以下のようなイベントを検討します。

- 自然観察会
- 森のコンサート
- お茶会・交流会
- 自然に関する読み聞かせ会
- 親子向け体験イベント
- その他、森を楽しむ催し

これらのイベントは、

「楽しみながら自然や生態系への理解を深めること」

を基本方針とします。すべてのイベントはエコリテラシーの向上に繋がるものにならないと考えています。

なお、夏季は暑さや刺咬性昆虫の発生が多いため、本格的なイベントは秋以降を中心に計画します。

5. 道具・施設の維持管理

活動を安全かつ効率的に行うため、道具や施設の管理を進めます。

実施項目

- 物置内の整理整頓
- 動力工具の点検・整備
- 消耗品の確認
- 安全装備の管理

市から提供いただいた機材を大切に使用し、長く活用できるよう努めます。

6. 広報活動と会員募集

活動を継続していくため、広報活動を強化します。

重点項目

- SNS の活用
- 活動報告の発信
- イベント情報の発信
- 新規会員の募集
- 若い世代の参加促進

特に SNS 運営や情報発信に協力していただける仲間を募集します。

7. まとめ

私たちの活動は、森を整備することだけが目的ではありません。

この森を通じて自然を学び、地域にエコリテラシーの高い市民を育てることが活動の根本的な目的です。

そのために、

- 仲間を増やす
- 森を安全に整備する
- 市民に森を知ってもらう
- 楽しみながら学べる機会をつくる

という取り組みを進めていきます。

2026 年度は「仲間づくり」と「市民に開かれた森づくり」を重点目標として活動します。

最後に、当協議会の委員の皆様におかれましても、あらゆる機会に、森の存在を市民に知らせ、協力者を募って下さるようお願いする次第です。